

# 寄せられた意見

No. 200-1

受付日	H18.12.15	年齢	居住 市町村名
件名	安全で安心な天塩川流域の実現に関する意見書		

天塩川流域委員会 様

## 安全で安心な天塩川流域の実現に関する 意見書

平成 18 年 12 月 15 日

天塩川と共生する会

会 長 [REDACTED] (美深町)

副会長 [REDACTED] (音威子府村)

副会長 [REDACTED] (中川町)

副会長 [REDACTED] (JA北はるか)

※ [REDACTED]箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています

# 寄せられた意見

No. 200-2

受付日	H18. 12. 15	年齢	居 住 市町村名	
件 名	安全で安心な天塩川流域の実現に関する意見書			

天塩川流域委員会 様

## 安全で安心な天塩川流域の実現に関する意見書

謹啓

私達は、北海道遺産である天塩川と共生し、この地域の安全、産業の振興、観光の振興など、まちづくり、地域づくりに寄与することを目的として、平成18年6月28日に「天塩川と共生する会」を発足いたしました。

会発足後、天塩川流域の安全・安心を考えるをテーマとした講演会の開催、会員の募集など、当会の活動を通じて天塩川流域の安全・安心について理解を深めてきたところであります。

本年、この地域は5月、10月と二度にわたる異常低気圧の発生により、特に私達の上流域である下川町、名寄市において河川増水による甚大な被害を受けたところです。

このような事態について下川町、名寄市の下流域である美深町、音威子府村、中川町住民にとりまして、対岸の火事として放置することは出来ません。

このような状況に鑑み、当会としては美深町長、音威子府村長、中川町長に「安全で安心な天塩川流域の実現に関する要望」を行ったところです。

貴委員会におかれましては、私共「天塩川と共生する会」の要望について、ご理解を頂きたいお願い申し上げます。